

2022年11月4日

各位

会社名 ダントーホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 加藤 友彦
問合せ先 総務部長 田中 靖久
(TEL (06)4795-5000)

株式会社日本高分子材料研究所のグループ化に関するお知らせ

当社の連結子会社でありますダントーテクノロジーズ株式会社は、2022年11月1日付で株式会社日本高分子材料研究所の全株式を取得しグループ化いたしましたので、お知らせいたします。

1. グループ化の理由

1900年初頭、当社は乾式成形による画期的なタイルの量産体制を確立し、日本のタイルを国際舞台に登場させ、ダントータイルを国際的レベルに押し上げました。その後、100年以上の歳月が流れましたが、タイルの素材及び製造方法はなんら変わっておりません。

今日、あらゆる分野のイノベーションが世界を激変させておりますが、タイルの分野にもイノベーションが求められております。特に素材イノベーション（新素材）の開発は最も重要な課題であります。

株式会社日本高分子材料研究所の高分子による新素材開発は今までにない発想に基づいた素材イノベーションであり、当社は、タイル製造のみならず様々な商品（不燃断熱発泡スチロール・透水性道路資材など）においても革新的な変化をもたらしたいと考えております。

(1) 高分子による素材イノベーション

株式会社日本高分子材料研究所が開発した高分子を利用して比重の異なった物質（金属・木材・セラミック・その他）を融合させると比重が同一化された、しかも安定融合された新素材が誕生します。

また、融合させる物質の種類・割合・融合方法などにより、様々な機能・性質を持った新素材を作ることができます。

(2) 高分子による製造イノベーション

高分子による新素材は、従来の製造方法とは全く異なる製法を生み出しました。従来のように焼成することなく、射出成形・押出成形・圧力成形などの生産ラインにより製造することが可能になります。

(3) 高分子による商品イノベーション

高分子による新素材は、不燃断熱・防音・軽量・硬度・透水・消臭・抗菌などの機能を可能にした新たなタイル（試作完了）・不燃断熱発泡スチロール（商品化完了）・透水性道路資材（試作完了）などの多種多様の商品の製造を容易にします。

(4) 高分子によるコストイノベーション

高分子による新素材は、一度金型を作れば大量に同質の商品の製造ができ、コストパフォーマンスが実現できます。

(5) 高分子によるカーボンイノベーション

高分子による新素材は、今までのように焼成することなく製造でき、ほとんどCO₂を排出することはありません。

今、当社グループに求められている最優先的命題は、上記5つのテーマのもとに淡路島工場（阿万事業所、福良事業所）の再生・再構築であります。

この度の株式会社日本高分子材料研究所のグループ化を当社グループが国際舞台に再び登場し、ダントータイルを世界のブランドに押し上げる契機にしたいと考えております。

「本業回帰」、「イノベーション」これこそ当社グループの未来の姿であると確信しております。

2. 株式会社日本高分子材料研究所の概要

本 社	東京都中央区勝どき一丁目7番2-1407号
富岡研究所	群馬県富岡市妙義町上高田1206番地
設 立	2019年12月12日
資本金	16,000,000円
代表者	代表取締役社長 岩間 斎

以 上